

第122回

トラック運送業界の景況感（速報）

令和5年4月～6月期

日銀短観（6月調査）では、大企業製造業では半導体等の部品供給不足が解消に向い、自動車生産の回復や原材料高の価格転嫁により、プラス5ポイントと前回は4ポイント上回り、7期ぶりに改善した。

こうしたなか、トラック運送業においては、輸送数量が減少（宅配以外の特積貨物を除く）したものの、運賃・料金の水準が改善し、輸送原価の上昇分の一部が価格転嫁できるようになったことを反映し、令和5年4月～6月期の業界の景況感は▲32.1と前回より2.7ポイント改善した。

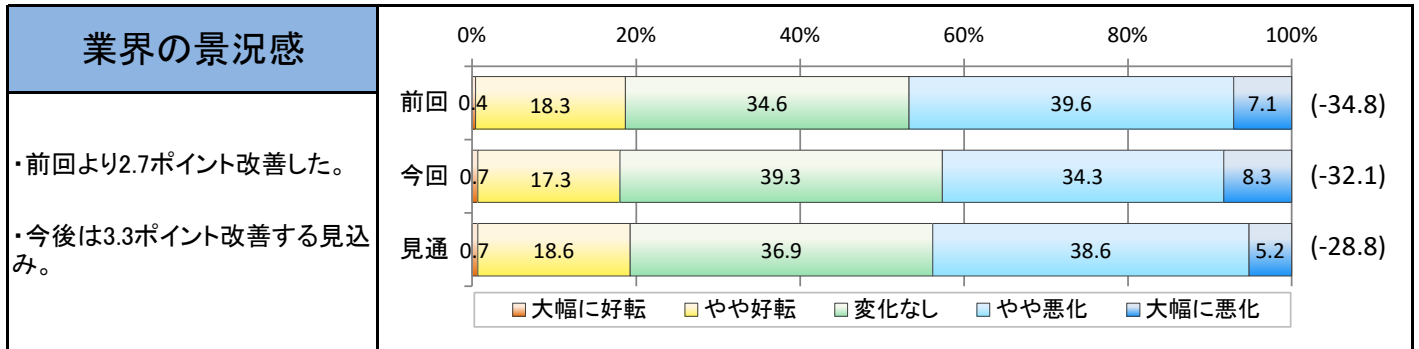
なお、今後の見通しは、輸送数量、営業収入、営業損益が改善する見込みを反映して、▲28.8（今回▲32.1）と3.3ポイント改善の見込みである。

令和5年8月10日

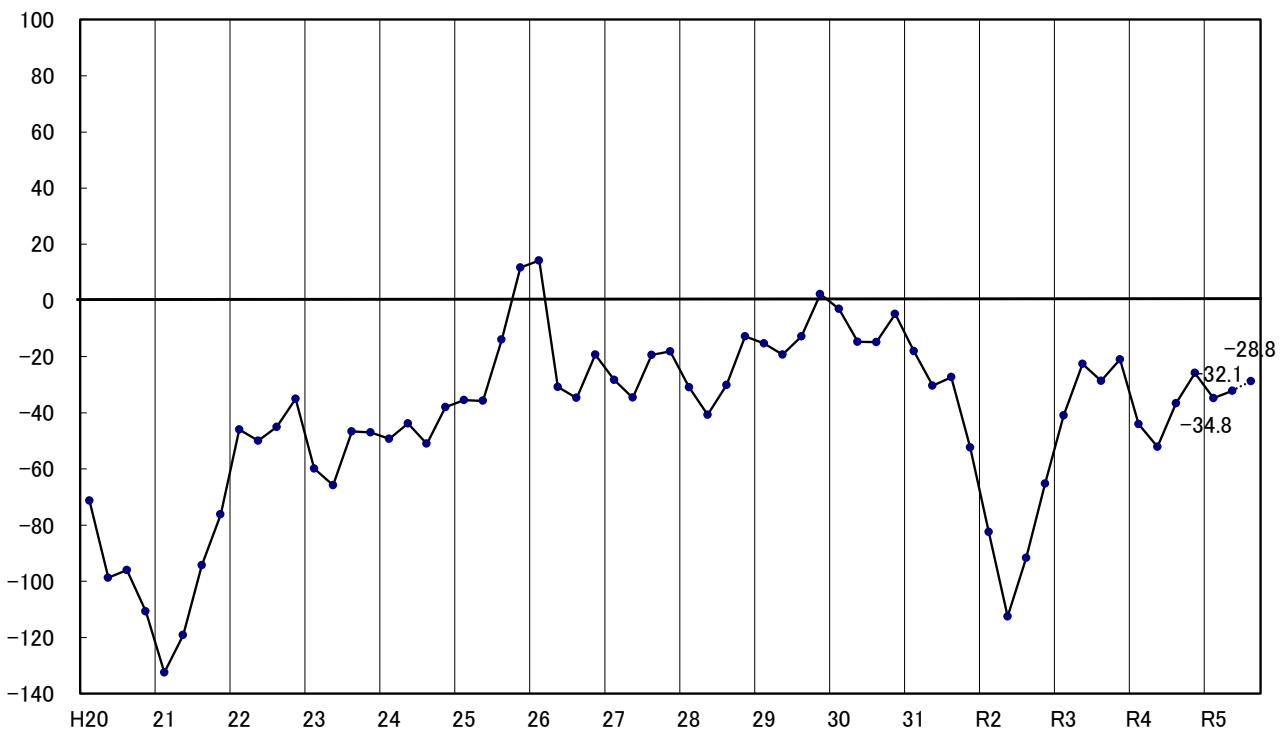
公益社団法人 全日本トラック協会

1 業界の景況感:今回(令和5年4月～6月期)の概況と今後の見通し

今回の状況	<ul style="list-style-type: none"> 一般貨物、宅配の輸送数量はやや減少したものの、運賃・料金の水準が改善傾向となったことから、業界の景況感は▲32.1(前回▲34.8)と2.7ポイント改善した。
今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> 今後の見通しは、輸送数量、営業収入、営業損益が改善する見込みを反映して、▲28.8(今回▲32.1)と3.3ポイント改善の見込みである。



トラック運送業界の景況感の推移(H20以降)



(注1) 各グラフ(3段の横棒グラフ)の上段は前回(R5.1月～3月期)の状況、中段は今回(R5.4月～6月期)の状況、下段は今後(R5.7月～9月期)の見通しを示す。いずれも前年同期比の回答である。

(注2) 各グラフ(3段の横棒グラフ)の構成比は四捨五入のため、合計が100にならない場合がある。

(注3) 各グラフ(3段の横棒グラフ)右側にあるカッコ内は判断指数。各判断指数は、各設問の回答に対し、「大幅に増加・上昇・好転、労働力不足」は+2、「やや増加・上昇・好転、労働力不足」は+1、「横ばい」は0、「やや減少・低下・悪化、労働力過剰」は-1、「大幅に減少・低下・悪化、労働力過剰」は-2の点数に置き換え、平均を100倍することにより各判断指数を算出している。

A(設問Aの回答者数) = a1+a2+a3+a4+a5(設問Aの選択肢1～5の回答数の和)

指標 = $\{(+2 \times a1) + (+1 \times a2) + (0 \times a3) + (-1 \times a4) + (-2 \times a5)\} \div A \times 100$

2 共通の概況①:今回(令和5年4月～6月期)の状況と今後の見通し

今回の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・実働率は▲23.2(前回▲17.7)と5.5ポイント悪化、実車率は▲23.2(前回▲16.9)と6.3ポイント悪化し、輸送効率は一段と悪化した。 ・運転者の採用動向は▲19.9(前回▲14.2)と5.7ポイント低下、運転者の雇用動向(労働力の不足感)は74.5(前回81.5)と7.0ポイント低下し、運転者労働力の不足感は緩和した。
今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> ・実働率は▲17.7(今回▲23.2)と5.5ポイント改善し、実車率は▲20.7(今回▲23.2)と2.5ポイント改善し、輸送効率は改善する見込みである。 ・運転者の採用動向は▲22.1(今回▲19.9)と2.2ポイント低下、運転者の雇用動向(労働力の不足感)は86.7(今回74.5)と12.2ポイント上昇し、運転者労働力の不足感は強くなる見込みである。

実働率	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 22.7 42.7 28.8 5.8 (-17.7)</p> <p>今回 19.9 44.3 26.9 8.5 (-23.2)</p> <p>見通 19.2 48.0 28.8 4.1 (-17.7)</p> <p>■ 大幅に上昇 ■ やや上昇 ■ 横ばい ■ やや低下 ■ 大幅に低下</p>
実車率	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 18.5 50.0 27.7 3.8 (-16.9)</p> <p>今回 16.6 49.8 25.8 7.4 (-23.2)</p> <p>見通 17.7 47.2 31.7 3.3 (-20.7)</p> <p>■ 大幅に上昇 ■ やや上昇 ■ 横ばい ■ やや低下 ■ 大幅に低下</p>
運転者の採用動向	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 1.2 15.8 57.3 19.2 6.5 (-14.2)</p> <p>今回 11.8 62.7 17.7 7.4 (-19.9)</p> <p>見通 11.4 61.6 18.8 7.7 (-22.1)</p> <p>■ 大幅に増加 ■ やや増加 ■ 変わらない ■ やや減少 ■ 大幅に減少</p>
運転者の雇用動向 (労働力の不足感)	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 20.8 44.6 30.0 4.6 (81.5)</p> <p>今回 20.7 38.0 36.9 4.1 (74.5)</p> <p>見通 25.1 39.1 33.6 1.8 (86.7)</p> <p>■ 不足 ■ やや不足 ■ 適当 ■ やや過剰 ■ 過剰</p>

(注4)雇用状況については、上段は前回(R5.1月～3月期)の状況、中段は今回(R5.4月～6月期)の状況、下段は今後(R5.7月～9月期)の見通しを示しているが、前回及び今回は前年同期比ではなく「その期の状況」を、見通しは「前年同期比の見通し」を集計している。

3 共通の概況②: 今回(令和5年4月～6月期)の状況と今後の見通し

今回の状況	<ul style="list-style-type: none"> 所定外労働時間は▲36.2(前回▲27.7)と8.5ポイント減少、貨物の再委託(下請運送会社への委託割合)は▲17.3(前回▲11.9)と5.4ポイント減少した。 経常損益は▲33.2(前回▲34.2)と1.0ポイント改善した。
今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> 所定外労働時間は▲32.5(今回▲36.2)と3.7ポイント増加し、貨物の再委託は▲12.9(今回▲17.3)と4.4ポイント増加の見込みである。 経常損益は▲32.1(今回▲33.2)と1.1ポイント改善する見込みである。

所定外労働時間	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
・前回より8.5ポイント減少した。 ・今後は3.7ポイント増加する見込み。	前回	0.8	10.8	53.8	29.2	5.4	(-27.7)
	今回		9.6	50.2	34.7	5.5	(-36.2)
	見通		10.3	50.6	35.4	3.7	(-32.5)
							■ 大幅に増加 ■ やや増加 ■ 横ばい ■ やや減少 ■ 大幅に減少
貨物の再委託 (下請運送会社への委託割合)	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
・前回より5.4ポイント減少した。 ・今後は4.4ポイント増加する見込み。	前回	1.5	15.4	57.7	20.4	5.0	(-11.9)
	今回	1.1	14.8	57.2	19.6	7.4	(-17.3)
	見通	0.7	15.9	59.0	18.5	5.9	(-12.9)
							■ 大幅に増加 ■ やや増加 ■ 変わらない ■ やや減少 ■ 大幅に減少
経常損益	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
・前回より1.0ポイント改善した。 ・今後は1.1ポイント改善する見込み。	前回		21.9	31.2	37.7	9.2	(-34.2)
	今回	1.5	16.8	36.5	37.5	7.7	(-33.2)
	見通	0.7	17.2	37.3	38.9	5.9	(-32.1)
							■ 大幅に好転 ■ やや好転 ■ 変化なし ■ やや悪化 ■ 大幅に悪化

【調査の概要】

平成5年3月より開始、以降3カ月ごとに実施。第122回調査は、令和5年7月1日に、モニターに対して調査開始、令和5年7月31日回収分までを集計。

特積	一般	回答事業者全体
128	514	542

4 一般貨物:今回(令和5年4月~6月期)の状況と今後の見通し

今回の状況	<ul style="list-style-type: none"> 一般貨物では、運賃・料金の水準は22.2(前回17.9)と4.3ポイント改善したものの、輸送数量は▲37.0(前回▲24.8)と12.2ポイント悪化したことから、営業収入(売上高)は▲28.4(前回▲21.1)と7.3ポイント悪化した。 営業利益は▲41.6(前回▲30.1)と11.5ポイント悪化した。
今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> 一般貨物では、輸送数量は▲25.3(今回▲37.0)と11.7ポイント改善、運賃・料金の水準は25.3(今回22.2)と3.1ポイント改善し、営業収入(売上高)は▲24.1(今回▲28.4)と4.3ポイント改善する見込みである。 営業利益は、▲37.4(今回▲41.6)と4.2ポイント改善する見込みである。

輸送数量																													
<p>・前回より12.2ポイント悪化した。</p> <p>・今後は11.7ポイント改善する見込み。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に増加</th> <th>やや増加</th> <th>横ばい</th> <th>やや減少</th> <th>大幅に減少</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>0.0</td> <td>24.4</td> <td>35.0</td> <td>32.1</td> <td>8.5</td> <td>(-24.8)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>1.6</td> <td>19.8</td> <td>32.3</td> <td>32.7</td> <td>13.6</td> <td>(-37.0)</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>1.2</td> <td>22.2</td> <td>33.9</td> <td>35.8</td> <td>7.0</td> <td>(-25.3)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計	前回	0.0	24.4	35.0	32.1	8.5	(-24.8)	今回	1.6	19.8	32.3	32.7	13.6	(-37.0)	見通し	1.2	22.2	33.9	35.8	7.0	(-25.3)
項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計																							
前回	0.0	24.4	35.0	32.1	8.5	(-24.8)																							
今回	1.6	19.8	32.3	32.7	13.6	(-37.0)																							
見通し	1.2	22.2	33.9	35.8	7.0	(-25.3)																							
運賃・料金の水準																													
<p>・前回より4.3ポイント改善した。</p> <p>・今後は3.1ポイント改善する見込み。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に上昇</th> <th>やや上昇</th> <th>横ばい</th> <th>やや下落</th> <th>大幅に下落</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>0.0</td> <td>28.9</td> <td>61.4</td> <td>8.5</td> <td>1.2</td> <td>(17.9)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>0.4</td> <td>30.0</td> <td>61.9</td> <td>7.0</td> <td>0.8</td> <td>(22.2)</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>0.0</td> <td>33.5</td> <td>58.8</td> <td>7.4</td> <td>0.4</td> <td>(25.3)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	大幅に上昇	やや上昇	横ばい	やや下落	大幅に下落	合計	前回	0.0	28.9	61.4	8.5	1.2	(17.9)	今回	0.4	30.0	61.9	7.0	0.8	(22.2)	見通し	0.0	33.5	58.8	7.4	0.4	(25.3)
項目	大幅に上昇	やや上昇	横ばい	やや下落	大幅に下落	合計																							
前回	0.0	28.9	61.4	8.5	1.2	(17.9)																							
今回	0.4	30.0	61.9	7.0	0.8	(22.2)																							
見通し	0.0	33.5	58.8	7.4	0.4	(25.3)																							
営業収入(売上高)																													
<p>・前回より7.3ポイント悪化した。</p> <p>・今後は4.3ポイント改善する見込み。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に増加</th> <th>やや増加</th> <th>横ばい</th> <th>やや減少</th> <th>大幅に減少</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>0.8</td> <td>28.5</td> <td>31.3</td> <td>27.6</td> <td>11.8</td> <td>(-21.1)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>1.9</td> <td>22.2</td> <td>33.1</td> <td>31.1</td> <td>11.7</td> <td>(-28.4)</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>1.6</td> <td>21.4</td> <td>36.6</td> <td>32.3</td> <td>8.2</td> <td>(-24.1)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計	前回	0.8	28.5	31.3	27.6	11.8	(-21.1)	今回	1.9	22.2	33.1	31.1	11.7	(-28.4)	見通し	1.6	21.4	36.6	32.3	8.2	(-24.1)
項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計																							
前回	0.8	28.5	31.3	27.6	11.8	(-21.1)																							
今回	1.9	22.2	33.1	31.1	11.7	(-28.4)																							
見通し	1.6	21.4	36.6	32.3	8.2	(-24.1)																							
営業利益																													
<p>・前回より11.5ポイント悪化した。</p> <p>・今後は4.2ポイント改善する見込み。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に増加</th> <th>やや増加</th> <th>横ばい</th> <th>やや減少</th> <th>大幅に減少</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>0.8</td> <td>25.2</td> <td>28.5</td> <td>34.1</td> <td>11.4</td> <td>(-30.1)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>1.6</td> <td>17.1</td> <td>33.1</td> <td>34.6</td> <td>13.6</td> <td>(-41.6)</td> </tr> <tr> <td>見通し</td> <td>0.8</td> <td>18.3</td> <td>35.0</td> <td>34.6</td> <td>11.3</td> <td>(-37.4)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計	前回	0.8	25.2	28.5	34.1	11.4	(-30.1)	今回	1.6	17.1	33.1	34.6	13.6	(-41.6)	見通し	0.8	18.3	35.0	34.6	11.3	(-37.4)
項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計																							
前回	0.8	25.2	28.5	34.1	11.4	(-30.1)																							
今回	1.6	17.1	33.1	34.6	13.6	(-41.6)																							
見通し	0.8	18.3	35.0	34.6	11.3	(-37.4)																							

5 宅配貨物:今回(令和5年4月~6月期)の状況と今後の見通し

今回の状況	<ul style="list-style-type: none"> 宅配貨物では、運賃・料金の水準は15.6(前回▲5.9)と21.5ポイント改善したものの、輸送数量は▲20.3(前回▲5.9)と14.4ポイント悪化したことから、営業収入(売上高)は▲46.9(前回▲17.6)と29.3ポイント悪化した。 営業利益は▲40.6(前回▲23.5)と17.1ポイント悪化した。
今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> 宅配貨物では、運賃・料金の水準は10.9(今回15.6)と4.7ポイント悪化するものの、輸送数量は▲12.5(今回▲20.3)と7.8ポイント改善することから、営業収入(売上高)は▲31.3(今回▲46.9)と15.6ポイント改善する見込みである。 営業利益は▲37.5(今回▲40.6)と3.1ポイント改善する見込みである。

輸送数量	0%	20%	40%	60%	80%	100%			
<ul style="list-style-type: none"> ・前回より14.4ポイント悪化した。 ・今後は7.8ポイント改善する見込み。 	前回	29.4		47.1		11.8	11.8	(-5.9)	
	今回	3.1	79.7				10.9	6.3	(-20.3)
	見通	12.5	70.3				9.4	7.8	(-12.5)
■ 大幅に増加 ■ やや増加 ■ 横ばい ■ やや減少 ■ 大幅に減少									
運賃・料金の水準	0%	20%	40%	60%	80%	100%			
<ul style="list-style-type: none"> ・前回より21.5ポイント改善した。 ・今後は4.7ポイント悪化する見込み。 	前回	5.9	88.2				5.9	(-5.9)	
	今回	1.6	14.1	82.8				1.6	(15.6)
	見通	12.5	85.9				1.6	(10.9)	
■ 大幅に上昇 ■ やや上昇 ■ 横ばい ■ やや下落 ■ 大幅に下落									
営業収入(売上高)	0%	20%	40%	60%	80%	100%			
<ul style="list-style-type: none"> ・前回より29.3ポイント悪化した。 ・今後は15.6ポイント改善する見込み。 	前回	17.6	58.8		11.8	11.8	(-17.6)		
	今回	12.5	37.5	40.6		9.4		(-46.9)	
	見通	15.6	46.9		28.1		9.4	(-31.3)	
■ 大幅に増加 ■ やや増加 ■ 横ばい ■ やや減少 ■ 大幅に減少									
営業利益	0%	20%	40%	60%	80%	100%			
<ul style="list-style-type: none"> ・前回より17.1ポイント悪化した。 ・今後は3.1ポイント改善する見込み。 	前回	23.5	41.2		23.5	2.5	(-23.5)		
	今回	12.5	43.8		34.4		9.4	(-40.6)	
	見通	12.5	46.9		31.3		9.4	(-37.5)	
■ 大幅に増加 ■ やや増加 ■ 横ばい ■ やや減少 ■ 大幅に減少									

※ 宅配貨物に関する回答事業者は一部に限定され、また回答サンプル数が少ないため、上記調査結果は宅配貨物を網羅的に評価した結果となっていない場合がある。

6 宅配以外の特積貨物:今回(令和5年4月～6月期)の状況と今後の見通し

今回の状況	<ul style="list-style-type: none"> • 宅配以外の特積貨物では、輸送数量は▲65.2(前回▲66.7)と1.5ポイント改善、運賃・料金の水準は15.9(前回▲3.7)と19.6ポイント改善したことから、営業収入(売上高)は▲52.2(前回▲66.7)と14.5ポイント改善した。 • 営業利益は▲60.9(前回▲85.2)と24.3ポイント改善した。
今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> • 宅配以外の特積貨物では、輸送数量は▲56.5(今回▲65.2)と8.7ポイント改善、運賃・料金の水準は42.0(今回15.9)と26.1ポイント改善の見込みであることから、営業収入(売上高)は▲39.1(今回▲52.2)と13.1ポイント改善の見込みである。 • 営業利益は▲52.2(今回▲60.9)と8.7ポイント改善する見込みである。

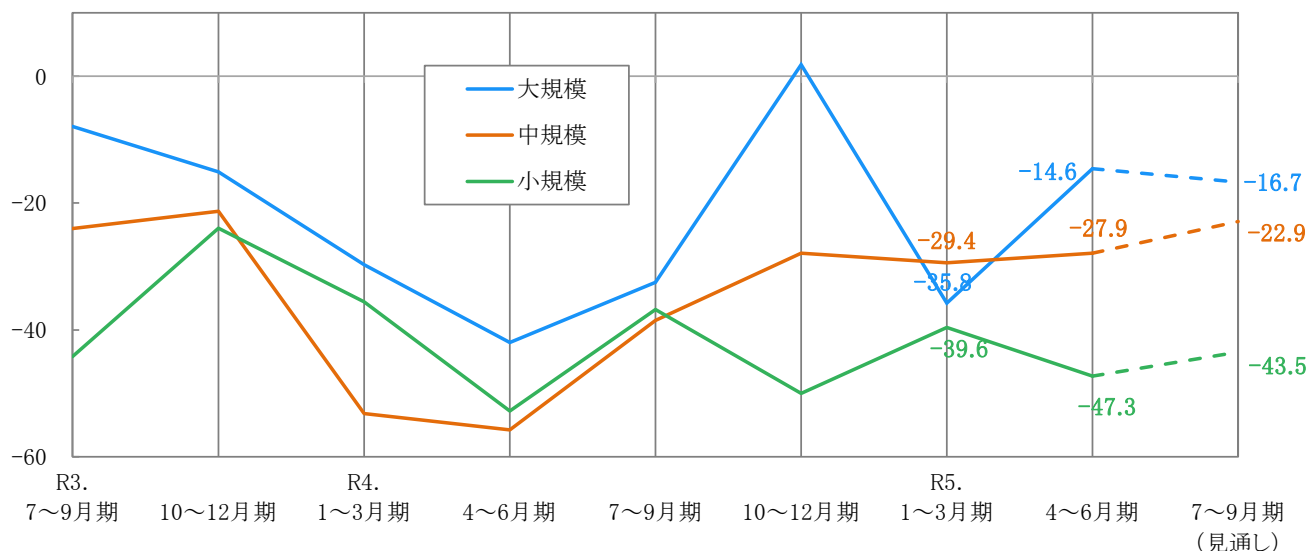
輸送数量	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 3.7 44.4 33.3 18.5 (-66.7)</p> <p>今回 4.3 39.1 43.5 13.0 (-65.2)</p> <p>見通し 4.3 39.1 52.2 4.3 (-56.5)</p> <p>■ 大幅に増加 ■ やや増加 ■ 横ばい ■ やや減少 ■ 大幅に減少</p>
運賃・料金の水準	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 22.2 59.3 11.1 7.4 (-3.7)</p> <p>今回 30.4 55.8 13.0 0.7 (15.9)</p> <p>見通し 52.2 38.4 8.7 0.7 (42.0)</p> <p>■ 大幅に上昇 ■ やや上昇 ■ 横ばい ■ やや下落 ■ 大幅に下落</p>
営業収入(売上高)	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 7.4 37.0 37.0 18.5 (-66.7)</p> <p>今回 8.7 43.5 34.8 13.0 (-52.2)</p> <p>見通し 8.7 47.8 39.1 4.3 (-39.1)</p> <p>■ 大幅に増加 ■ やや増加 ■ 横ばい ■ やや減少 ■ 大幅に減少</p>
営業利益	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 3.7 29.6 44.4 22.2 (-85.2)</p> <p>今回 4.3 43.5 39.1 13.0 (-60.9)</p> <p>見通し 4.3 47.8 39.1 8.7 (-52.2)</p> <p>■ 大幅に増加 ■ やや増加 ■ 横ばい ■ やや減少 ■ 大幅に減少</p>

7 事業者特性格別の特徴①:規模別・品目別 業界の景況感

規模 (注5)

- ・大規模事業者：▲14.6(前回▲35.8)と21.2ポイント改善、今後は▲16.7と2.1ポイント悪化見通し。
- ・中規模事業者：▲27.9(前回▲29.4)と1.5ポイント改善、今後は▲22.9と5.0ポイント改善見通し。
- ・小規模事業者：▲47.3(前回▲39.6)と7.7ポイント悪化、今後は▲43.5と3.8ポイント改善見通し。

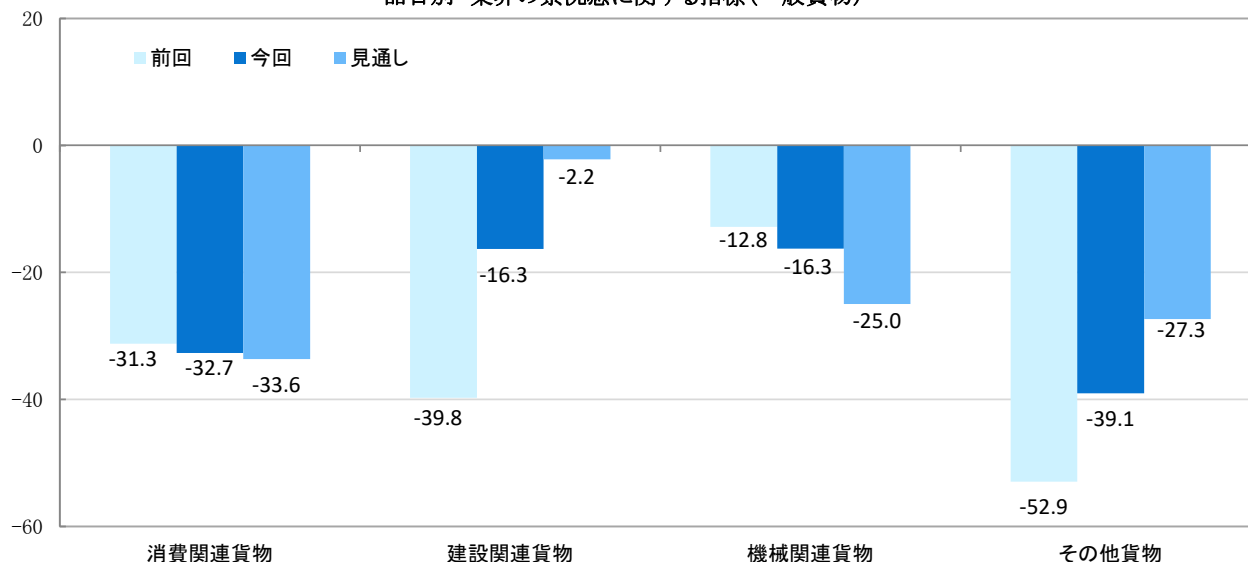
事業規模別 業界の景況感に関する指標の推移 (R3. 7~9月期より)



品目 (注6)

- ・消費関連貨物：▲32.7(前回▲31.3)と1.4ポイント悪化、今後は▲33.6と0.9ポイント悪化見通し。
- ・建設関連貨物：▲16.3(前回▲39.8)と23.5ポイント改善、今後は▲2.2と14.1ポイント改善見通し。
- ・機械関連貨物：▲16.3(前回▲12.8)と3.5ポイント悪化、今後は▲25.0と8.7ポイント悪化見通し。
- ・その他貨物：▲39.1(前回▲52.9)と13.8ポイント改善、今後は▲27.3と11.8ポイント改善見通し。

品目別 業界の景況感に関する指標(一般貨物)



(注5) 規模別分類

大規模事業者：101両以上 中規模事業者：21両以上100両以下 小規模事業者：20両以下

(注6) 品目別分類

消費関連貨物：農水産品、食料工業品、日用品など

建設関連貨物：林産品、砂利、砂、石材、建設用資材、窯業品（セメント等）など

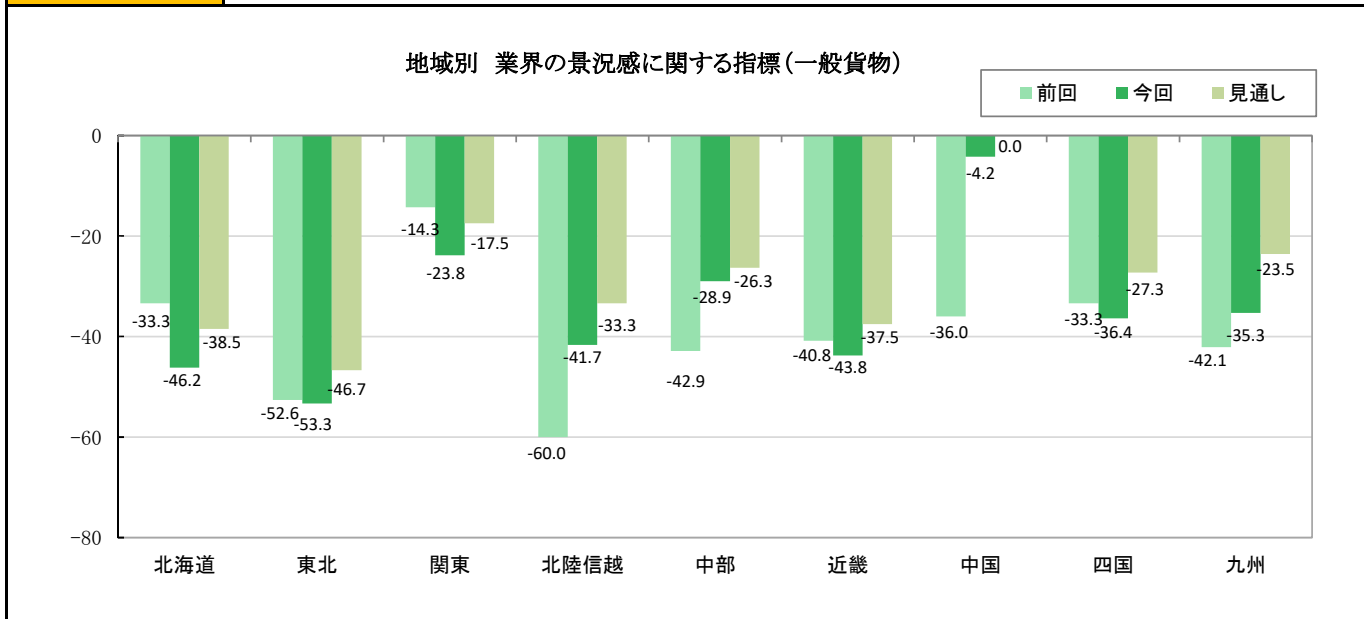
機械関連貨物：電気機械（家電含む）、輸送機械（自動車等）など

その他貨物：石炭、原油、石油、化学、紙・パルプなど

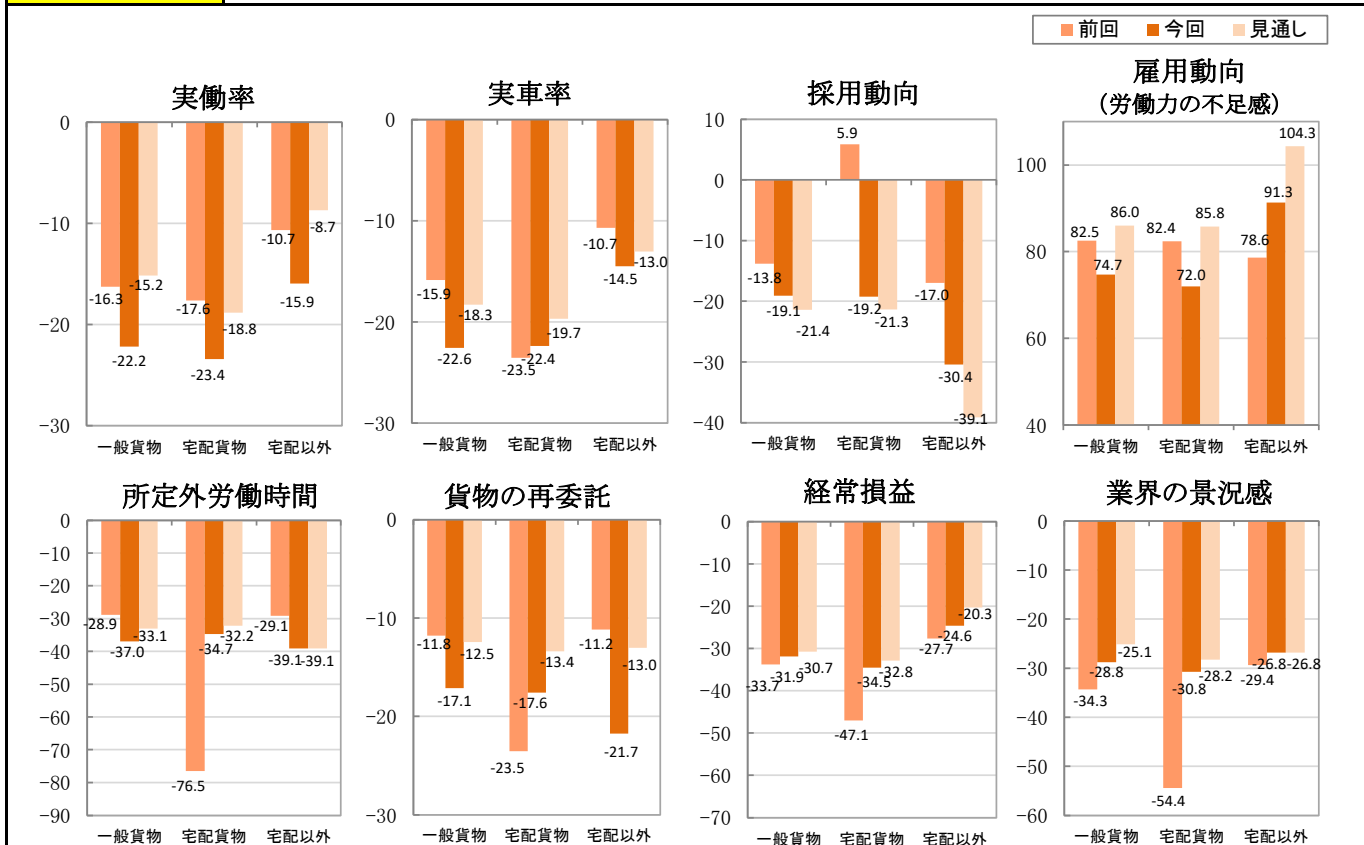
品目別業界の景況感に関する指標は、「一般貨物」の輸送品目について1位の回答を反映している。

7 事業者特性別の特徴②:地域別・事業形態別 業界の景況感等

地域 (注7)	<ul style="list-style-type: none"> 地域別にみると、北陸信越、中部、中国、九州で改善し、北海道、東北、関東、近畿、四国で悪化した。 来期の見通しは、全ての地域で改善の見込みである。
-------------------	---



事業形態別 (注8)	<ul style="list-style-type: none"> 雇用動向(労働力の不足感)は前回と比較すると、一般貨物、宅配貨物は輸送量の減少から不足感が緩和され、宅配以外の特積貨物では不足感が強まった。 燃料コスト、物価高による原価高について、運賃・料金への転嫁が進み始めたことを反映し、経常損益が改善し、業界の景況感は一般貨物▲28.8、宅配貨物▲30.8、宅配以外の特積貨物▲26.8となった。
----------------------	---

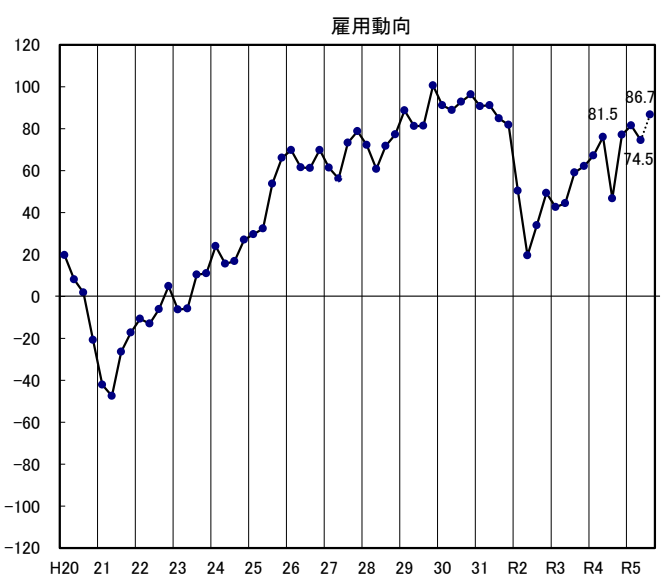
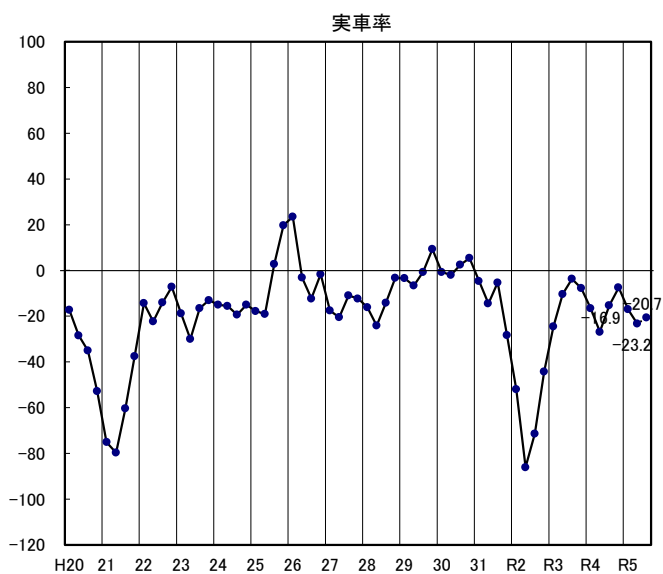
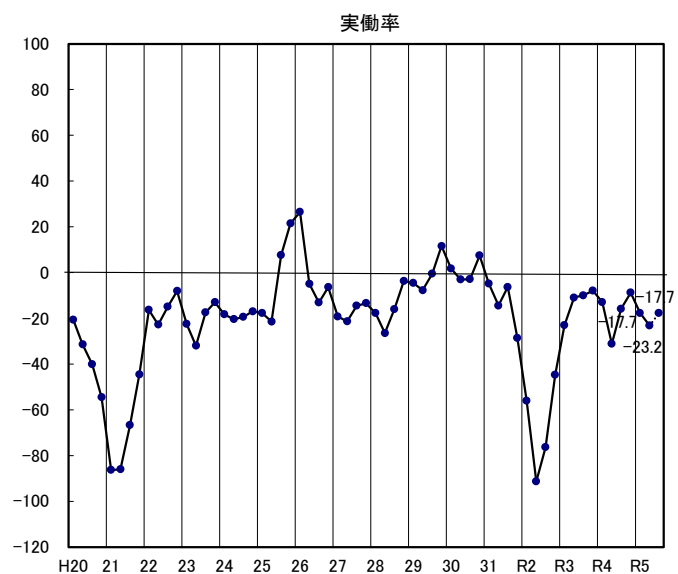


(注7) 地域分類は地方運輸局管轄地域区分に基づく。なお、グラフは一般貨物の事業者のみ集計している。

(注8) 事業形態の分類は、「一般貨物」及び「宅配貨物」「宅配以外の特積貨物」である。

8 業況判断指標の推移(平成20年～令和5年度第1四半期見通し)

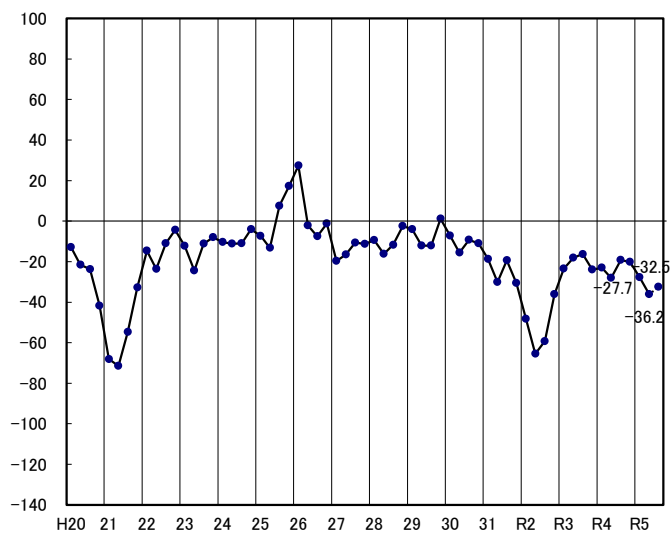
共通の概況①



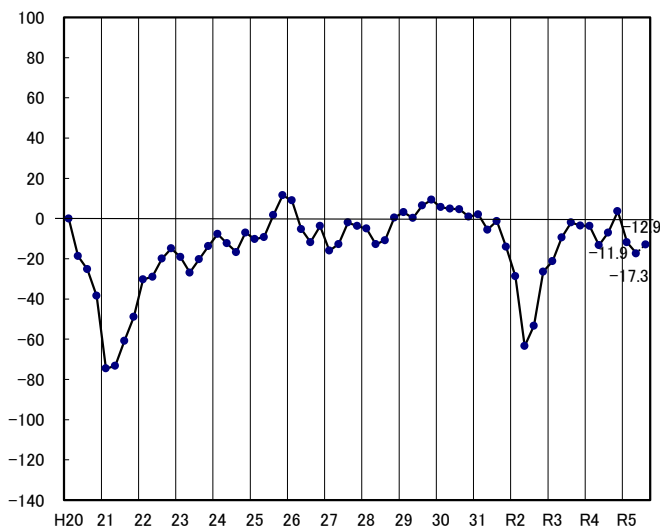
8 業況判断指標の推移(平成20年～令和5年度第1四半期見通し)

共通の概況②

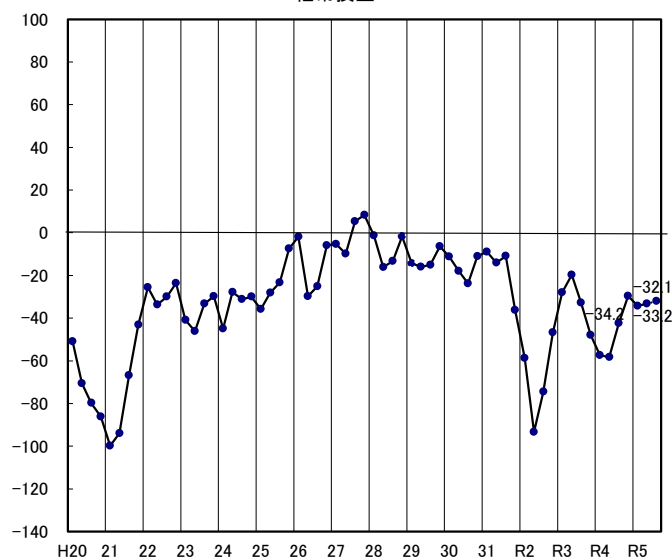
所定外労働時間



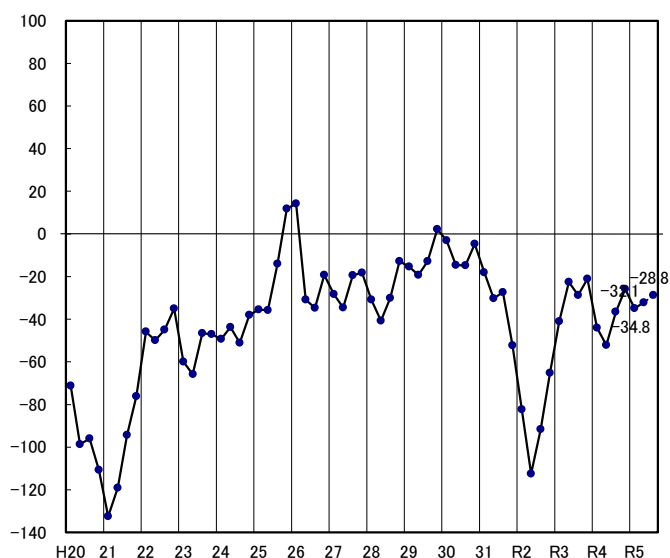
貨物の再委託



経常損益

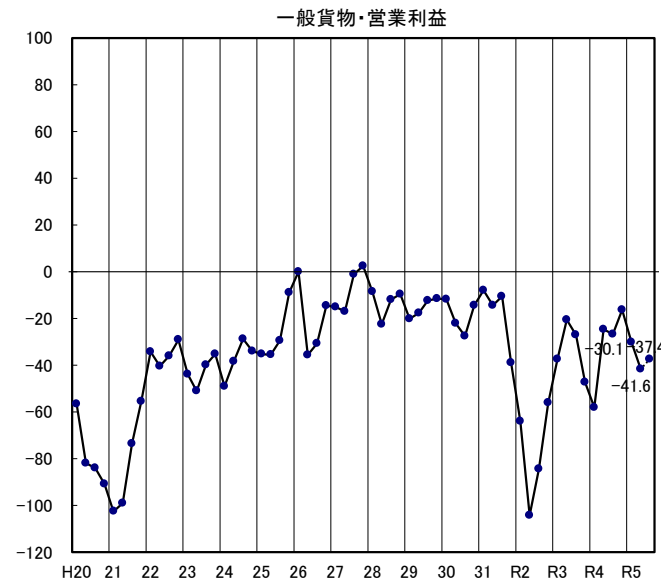
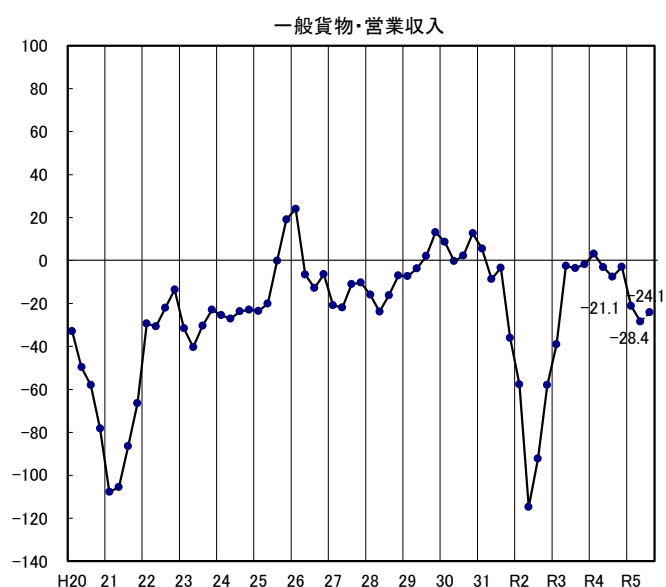
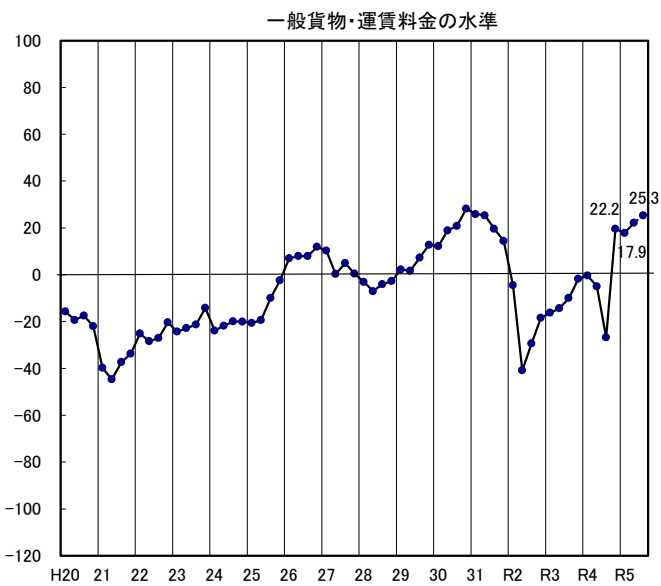
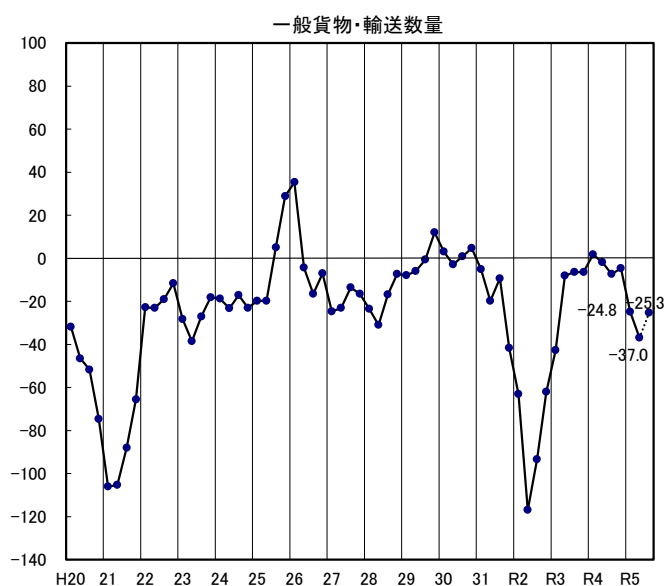


業界の景況感



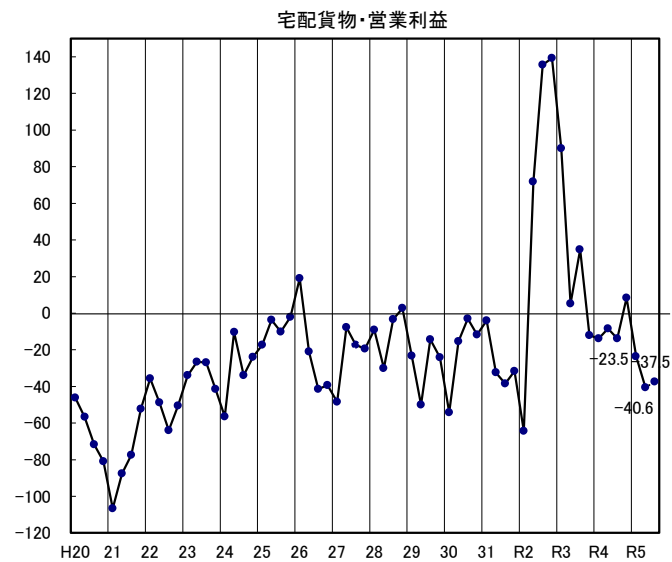
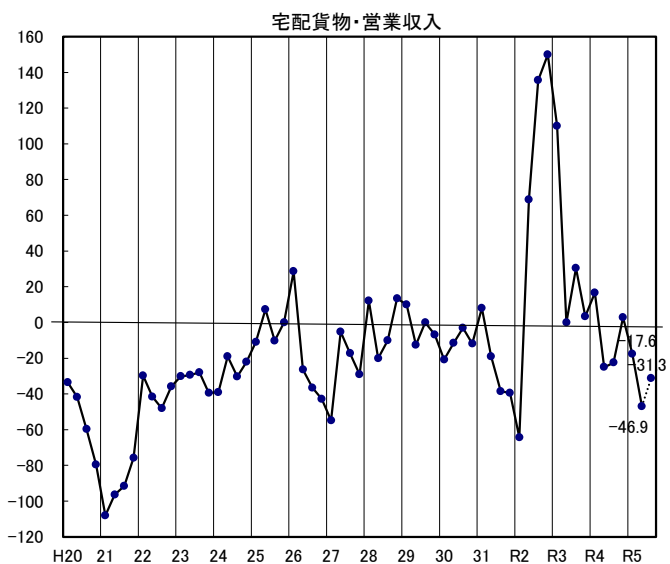
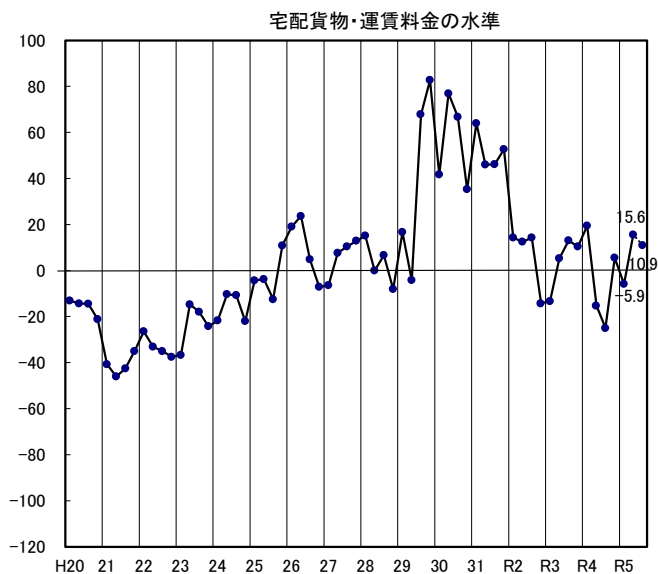
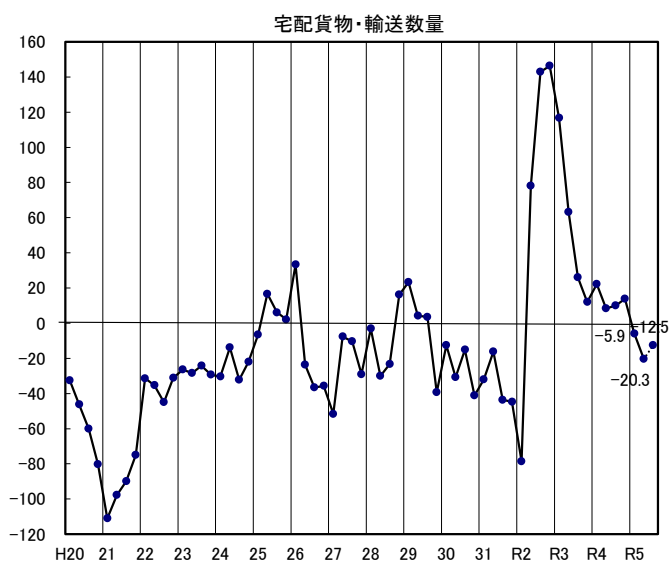
8 業況判断指標の推移(平成20年～令和5年度第1四半期見通し)

一般貨物



8 業況判断指標の推移(平成20年～令和5年度第1四半期見通し)

宅配貨物



8 業況判断指標の推移(平成20年～令和5年度第1四半期見通し)

宅配以外の特積貨物

